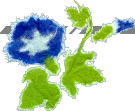


ひきじだい

令和5（2023）年7月20日
夏休み号

大和市長
引地台小学校



「興味や関心のあることにチャレンジして、有意義な夏休みを！」

校長 箱崎 勝美

いよいよ夏休みが近づいてきました。梅雨明けが待ち遠しい今日この頃ですが、連日、夏真っ盛りのような日が続いています。今年の夏は、猛暑だと聞いていますが、梅雨明け前から気温が上がり、冷房が手放せない毎日です。気温と室温の差が大きくなると体調を崩しがちになるようなので、気をつけると良いでしょう。令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症の法上の位置付けが5類に移行することに伴い、昨年度も教育活動に制限されることがなく、通常に近い教育活動ができるようになりました。



熱中症など心配な事もありましたが、1学期も無事に終業式を迎えることができました。保護者の皆様には、新年度開始より、子どもたちの健やかな成長を支え、本校の教育にご協力いただきありがとうございました。1学期のまとめとして通知票をお渡ししますが、ご家庭でもそれを参考にされて、子どもたちが取り組むべき課題について、お話していただければと思います。

さて、いよいよ子どもたちにとって楽しい夏休みが始まります。今年は、7月21日から8月27日までの38日間の休みになります。

本日、第一学期終業式の中で、2つの話をしました。一つ目は、「目標を持って、規則正しい生活をしましょう。」と言うこと、例えば、「早寝早起きをしよう。」「毎日お手伝いをしよう。」「図書館の本を10冊読もう。」などです。二つ目は、「自分が興味あること、関心があること、好きなことをする。例えば、「昆虫採集をする。」「工作をする。」「植物を育てる。」「天気を調べる。」など、自由研究のおすすめです。

毎朝のNHK連続テレビ小説「らんまん」の主人公のモデルになっている牧野富太郎博士は、1862年（文久2年）、高知県に生まれました。両親とも、小さいころに亡くなりましたが、酒屋だった牧野家の後継ぎとして大変可愛がられて育ちました。一方で、友達がなかなかできずに、小学校に上がる前から、寂しさを忘れるために、植物さがしに夢中になりました。植物を探し、野山を巡ったり、採取した植物の名前を調べたりして、自分一人で植物の研究をしました。そして、22歳の時、現在の東京大学で植物の分類学の研究をする機会が与えられました。94歳で亡くなるまでに採集した植物標本は約40万枚。1000種類にも及ぶ新種の発見に生涯を捧げました。「皆さんも、長い夏休みを使って、牧野博士のように自分の好きなこと、興味あることについて研究してみましょう。」とおすすめをしました。

牧野博士は、子どもの頃に始めた研究に生涯を捧げ、すばらしい業績を残した人です。子どもたちが興味を抱いたことを大切に、追究していくことは、とても有意義なことだと思います。この夏休みが良いきっかけとなるかも知れません。そして、2学期に元気にお会いしましょう。

お知らせ

<学校閉庁日と電話対応について>

大和市長小中学校では、学校閉庁日と電話対応時間について、次のようになりますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。



学校閉庁日について

令和5年8月10日（木）、14日（月）、15日（火）は学校閉庁日になります。学校閉庁日は、電話対応などの対外的な業務が停止されます。事故等で緊急に連絡を要する場合に限り、大和市長教育委員会に連絡（8時30分～17時15分）をしてください。

連絡先	学校施設に関すること	教育総務課	046-260-5203
	児童・生徒に関すること	指導室	046-260-5210
	転入・転出に関すること	学校教育課	046-260-5208



電話対応時間について

夏休み期間の学校への電話は、8時30分～17時にお願います。この時間以外は留守番メッセージ（録音できません）になりますので、ご注意ください。また、日直の校内の見回りをしている際にでられない場合があります。